

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名： II 計画・設計・施工の最適化 【3】民間技術の積極的な活用 施策12 】

現位置攪拌混合固化（ISM）工法によるコスト改善

工事名：湯江川砂防えん堤右岸部工事、湯江川床固工工事

概要：コンクリート工→現位置攪拌混合固化（ISM）工法

効果：掘削土砂を床固高のソイルセメント材料、盛土（土砂型枠）材料へ流用することでコスト改善を図った。

- 湯江川床固工工事他1件 工事費488百万円から344百万円に改善。
（改善額140百万円 改善率28.4%）

